

## 仕 様 書

### 1 件名

投資信託規定集（交付用）（2021年4月1日改訂） 185,665部（予定）ほか1点

### 2 数量等

調達数量は以下のとおりとする。

なお、数量の増減幅については、増は30%、減は20%を限度とする。

- ① 投資信託規定集（交付用）（2021年4月1日改訂）  
185,665部（予定）
- ② 商品・サービスのご案内（商品概要説明書）の内用紙（2020年12月1日改定分）  
24,200部（予定）

### 3 予定小口枚数

- ① 投資信託規定集（交付用）（2021年4月1日改訂）  
4枚（8ページ）  
なお、小口枚数の増減幅については、増2枚を限度とする。
- ② 商品・サービスのご案内（商品概要説明書）の内用紙（2020年12月1日改定分）  
16枚（32ページ）  
なお、小口枚数の増減幅については、増は30%、減は20%を限度とする。

### 4 紙質等

- (1) ① 上質紙 81.4 g/m<sup>2</sup>
- ② 上質紙 64.0 g/m<sup>2</sup>
- (2) 紙質は再生利用しにくい加工が施されていないものとする。

### 5 規格

- ① ・展開寸法  
縦297mm×横420mm（A3）（公差±2.0mm）  
・仕上がり寸法  
縦297mm×横210mm（A4）（公差±2.0mm）
- ② 縦297mm×横210mm（公差±2.0mm）

### 6 版下

契約締結後、営業部門 営業統括部 商品・制度担当（以下「主管担当」という。）から原稿を記録した電子データ（Microsoft Word 2016 で作成したもの）を交付するので、速やかに、この電子データを基にして印刷に必要なデータ（主管担当が交付する見本と同じレイアウト及び体裁となるもの。以下「印刷等用データ」という。）を作成し、主管担当の了承を得ること。

## 7 印刷等

オフセット印刷 両面刷（黒） 1色

## 8 加工及び製本

- ① 中綴じ
- ② 2穴（詳細は、別添1「加工仕様」のとおり。）

## 9 校正

主管担当において印刷前の原稿校正（印刷内容チェック）及び納入前の現品校正（納入する現品の印刷内容チェック）を受けること。

なお、当作業に要する費用は、受託者が負担するものとする。

### (1) 印刷前の原稿校正

主管担当の指示に基づき、印刷にとりかかる前に印刷原稿を主管担当へ提出すること。

なお、この校正は主管担当が承認するまで行うこと。

### (2) 納入前の現品校正

現品を製造し、納入場所へ納入を行う前に主管担当へ現品を提出し、印刷内容のチェックを受けること。提出のタイミングは主管担当の指示に従うこと。

なお、主管担当の承認を納入日の前日（前日が土曜、日曜または祝祭日の時はその前営業日）までに受けること。

## 10 試作品の提出

現品の出来上がりイメージを確認するため、初校提出から校了までの間に規格及び紙質を本仕様書のとおりとした試作品を、主管担当の指示に従い1部提出すること。

## 11 包装

以下のとおり包装をすること。なお、表示する内容については、事前に主管担当の承認を得ること。

### (1) ①について

ア 100部ごとに帯封（幅約3cm）し、適宜の数量ごとにクラフト紙等で包装の上、別添2「外装表示」のとおり包装紙の表面（2箇所）に帰属会社名、品目コード（別途、主管担当が指示するもの）、品名、内容数量、製造年月、納入会社名及び備考（必要に応じて、主管担当が指示する文言）を表示すること。

イ 2包装ごと（端数については主管担当から別に指示する）にダンボール箱に入れ、別添2「外装表示」のとおり段ボール箱の側面（4箇所）に帰属会社名、品目コード（別途、主管担当が指示するもの）、品名、内容数量、製造年月、納入会社名及び備考（必要に応じて、主管担当が指示する文言）を表示すること。

なお、段ボール箱は留め金による加工を不可とし、箱サイズを統一すること。

また、1箱あたりの重さは10kg以下とすること。

### (2) ②について

ア 1部ごとに帯封（幅約3cm）し、適宜の数量ごとにクラフト紙等で包装の上、別添2「外装表示」のとおり包装紙の表面（2箇所）に帰属会社名、品目コード（別途、主管担当が指示するもの）、品

名、内容数量、製造年月、納入会社名及び備考（必要に応じて、主管担当が指示する文言）を表示すること。

イ 2包装（端数についてはその数量）を適宜のダンボール箱に入れ、別添2「外装表示」のとおり段ボール箱の側面（4箇所）に帰属会社名、品目コード（別途、主管担当が指示するもの）、品名、内容数量、製造年月、納入会社名及び備考（必要に応じて、主管担当が指示する文言）を表示すること。

なお、段ボール箱は留め金による加工を不可とし、箱サイズを統一すること。

また、1箱あたりの重さは10kg以下とすること。

(3) 前記(1)(2)により表示する内容については、事前に主管担当の承認を得ること。

## 12 納入期限

2021年3月3日（水）（予定）

なお、最終納入期限は2021年3月24日（水）とする。

## 13 納入場所等

(1) 別添3「納入内訳書」のとおり。ただし、納入場所の日本郵便株式会社又は当行の社員（以下「納入先社員」という。）が別の場所への納入を指示した場合には、その指示に従い納入すること。

なお、配送方法については、可能な限り、郵便又はゆうパックを利用すること。ただし、あらかじめ郵便若しくはゆうパックを利用することが困難なことについて主管担当の承認を得た場合又は納入場所への持込みによる納入を行う場合にはこの限りでない。

また、配送のための費用は、受託者が負担するものとする。

(2) 確定の納入数量及び納入期限は、別途主管担当から納入指示書にて指示する。

(3) 納入予定日の一週間前までに、すべての納入場所あてに納入予告書を送付すること。

(4) 納入時に納品書を納入先社員へ提出し、納入先社員が記名・押印後に回収すること。

(5) 納入物品を持込みにより納入する場合における格納については、納入場所社員の指示を受けて行うこと。

## 14 納品書等の提出

本件納入に伴い、納入場所に提出し、納入先社員が記名及び押印をした後に回収する納品書等は、納入日以後速やかに、請求書とともに主管担当あてに提出すること。

## 15 知的財産権等

(1) 受託者は、本契約の履行過程で生じた納入成果物に関し、著作権法第27条及び第28条に定める権利を含むすべての著作権を株式会社ゆうちょ銀行に譲渡し、株式会社ゆうちょ銀行は独占的に使用するものとする。

なお、受託者は株式会社ゆうちょ銀行に対し、一切の著作者人格権を行使しないこととし、また、第三者をして使用させないものとする。

おって、受託者が、本契約の納入成果物に係る著作権を自ら使用し又は第三者をして使用させる場合は、株式会社ゆうちょ銀行と別に協議するものとする。

(2) 納入成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれている場合は、株式会社ゆうちょ銀行が特に使

用を指示した場合を除き、受託者は当該著作物の使用に関して費用の負担を含む一切の手続を行うものとする。

なお、この場合、受託者は当該著作物の使用許諾条件につき、主管担当の了承を得ること。

- (3) この仕様書に基づく作業に関し、第三者との間で著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合、当該紛争等の原因が専ら株式会社ゆうちょ銀行の責に帰す場合を除き、受託者は自らの責任と負担において一切の処理をすること。

なお、株式会社ゆうちょ銀行は紛争等の事実を知ったとき、速やかに受託者に通知し必要な範囲で訴訟上の防衛を受託者に委ねる等の協力措置を講じるものとする。

## 16 データ等の管理

- (1) 受託した業務を行うに当たっては、主管担当が交付した物及び電子データ、印刷等用データ並びに受託者が印刷をした規定集（(2)において「交付物等」という。）について、流出、亡失、盗難等がないよう、受託者は善良な管理者の注意を持って厳重に管理しなければならない。
- (2) 主管担当による事前の書面による承諾なしに交付物等を目的以外に使用し、又は第三者に売却し、貸与するなど、当行に損害を与える一切の行為をしてはならない。

## 17 その他

- (1) この仕様書について、詳細が不明な場合又は疑義が生じた場合には、必ず事前に主管担当（TEL：03-3477-1997）の説明又は指示を受けること。
- (2) 受託者が、受託した業務の一部を第三者に再委託するに当たっては、あらかじめ、再委託を受ける者の商号、名称又は氏名、再委託をする業務の範囲、受託者による指導及び監督の方法その他の再委託をする業務が適確に行われることを確認できるに足る事項を主管担当あて書面により通知するとともに、主管担当の了承を得なければならない。